



2020年9月8日

各位

会社名 ミライアル株式会社
代表者名 代表取締役社長 兵部 匡俊
(コード 4238: 東証 第一部)
問合せ先 管理部経理課長 板羽 恒
電話番号 03(3986)3782

2021年1月期第3四半期連結業績予想に関するお知らせ

未公表でありました2021年1月期第3四半期の連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

2021年1月期第3四半期(累計)の連結業績予想(2020年2月1日~2020年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	-	-	-	-	-
今回修正予想(B)	7,400	700	760	870	96.66
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(参考)2020年1月期 第3四半期実績	7,281	994	1,075	718	79.92

2021年1月期第3四半期(累計)の連結業績予想の開示理由

第3四半期累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により先行きが不透明な状況となっており、2020年6月8日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点での入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能となったため、第3四半期累計期間の連結業績予想を公表いたします。

第3四半期累計期間の連結売上高につきましては、プラスチック成形事業は、主要となる半導体業界の需要が比較的堅調に推移することを見込める一方で、成形機事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により需要が低調に推移することが見込まれます。その結果、連結売上高は7,400百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、プラスチック成形事業の増産対応に伴う労務費の増加や品種構成の変動、成形機事業の受注低調等により前年同期を下回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、不動産賃貸等事業にかかる固定資産の譲渡等に伴う特別利益の計上により、前年同期を上回る870百万円となる見込みであります。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上